

活動報告

団体名	NPO 法人 かながわ 311 ネットワーク
活動名	宇城市における社協ボランティアセンター運営支援及び被災者支援活動
活動期間	2016年4月～2016年12月
活動の成果	宇城市は最大時には人口の1割が避難者となる甚大な被害を受けました。幸いなことに地震による死者がなかったものの、他の甚大な被災地に隠れて支援の手が少なかった地域です。私たちの団体は少人数での支援でしたが、全国組織での支援研修を受けており、被災地支援経験のあるメンバーが、発災から3ヶ月集中して支援に入ったことで、避難所の環境整備、災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営支援などで、経験の少ない現地の市職員、社協職員を有効にサポートすることができました。避難所でノロウイルスやインフルエンザ等の発症が無かったことは、環境改善活動の成果です。現地で活動するスタッフを経由して横浜からICTを使って支援することで、Facebookやホームページでの情報発信を速やかにサポートでき、全国から多くの災害ボランティアを受け入れることができました。7月以降は現地の事情、要請に答える形で助言や、関係者間の調整活動を行い、地域支え合いセンター発足後は、センターのスタッフの文書作成、広報に関する研修を行いました。
寄付者へのメッセージ	災害は突然やってきて、現地の方々だけではなかなか支援、復興活動ができません。被災地の外から入って支援活動を行うには、交通費、滞在費など多くの活動費用が必要です。私たちが、支援の少なかった宇城市に入って必要とされる活動ができたのは、皆様のご寄付のおかげです。今後も支援者への支援をぜひよろしくお願いいたします。今回の支援で得た経験と智慧を、次の災害でも活かしたい、と思います。

(活動のようす)

